

名古屋大学大学院環境学研究科 地震火山研究センター一年次報告会 古本宗充教授退職記念講演会

日時：2016年3月18日(金) 10:00 - 17:15

会場：名古屋大学環境総合館1F レクチャーホール

送別会・懇親会：花の木 18:00 - 20:00

プログラム

□研究成果報告第1部

- 10:00-10:10 センター長 古本宗充教授挨拶
- 10:10-10:25 日本列島の地殻ひずみ速度パラドックス(鷺谷 威)
- 10:25-10:40 御嶽山周辺でのGPS観測網の強化について(松廣健二郎)
- 10:40-10:55 駿河トラフ-南海トラフ-琉球海溝域における海底地殻変動モニタリング(田所敬一)
- 11:05-11:20 南海トラフ沿いのプレート境界強度分布の検討(橋本千尋)
- 11:20-11:35 古文書を用いた南海トラフ超巨大地震の地震発生メカニズムの解明にむけて(山中佳子)

□ポスターセッション 12:50-13:50

- 篠島僚平: 海洋リソスフェア内地震のb値の歪み速度依存性
- Angela Meneses: Persistent inelastic deformation in Central Japan before and after the Tohoku-Oki Earthquake
- 張 学磊: Shear strain concentration mechanism in the lower crust below an intraplate strike slip fault based on rheological laws of rocks
- 大間俊樹: 1944年及び1946年南海トラフ地震による粘弾性応答への不均質構造の影響
- 黒川祐梨: 2011年東北地方太平洋沖地震前の加速的地殻上下変動

□研究成果報告第2部

- 14:00-14:15 御嶽山における地震火山観測網の強化について(堀川信一郎)
- 14:15-14:30 御嶽山におけるGNSS観測(伊藤武男)
- 14:30-14:45 臨床火山防災学(山岡耕春)
- 14:55-15:10 地震・傾斜記録から推定される御嶽山噴火直前7分間の浅部流体プロセス(前田裕太)
- 15:10-15:25 応力場の時間変化に基づく御嶽火山のモニタリング(寺川寿子)
- 15:25-15:50 2014年御嶽山水蒸気噴火の直前過程(加藤愛太郎)

□特別講演

- 16:15-17:15 40年を振り返って(古本宗充)

